

# 電機・情報ユニオン

2017年12月10日 第75号

発行 電機・情報ユニオン

〒142-0043 東京都品川区二葉

2-20-8染野ビル 2F

Tel03-6421-5323、Fax03-6421-5324

Email: denkiunion@gmail.com

## 大阪支部 第3回定期大会 全組合員参加の運動を強め 組織の拡大強化を

電機・情報ユニオン大阪支部は11月12日(日)、第3回定期大会を国労大阪会館で行いました。

西野健一執行委員長は委員長あいさつで、電機産業の大リストラのもとで、電機・情報ユニオンの出番がますます大きくなっていること、電通、NHKばかりではなく、パナソニックの福井や富山の工場でも3名の労働者が過労死しているもとで、安倍内閣の偽りの「働き方改革」が進められていること、最近の神戸製鋼所、日産自動車などに見られる企業のモラルハザードは、労働組合本来のチェック機能が失われていること、の証左であり、それは東芝のリストラアンケートにもあらわれていることを指摘しました。運動面では、大きな課題として、全組合員参加の運動を強め、現職組合員が周りの労働者を組織することが重要になってきていると強調しました。

続いて、追風明克書記長は大会議案を提案しました。追風明克書記長は、今期の特徴として日本を代表する電機大企業のパナソニック



11月12日(日)大阪支部 第3回定期大会

との全面対決の年になったことや、大阪争議団共闘会議に加入してたたかひの輪が広がったことを報告し、方針案では現職組合員の組織化が最重要課題になっていると述べました。

討論では、パナソニック

決意に満ちた たたかひの発言

AI Sの鈴木美晴さんは、遠隔地配転撤回裁判の控訴審でも敗訴しましたが、両親の体調も悪化しており一刻も早い解決を求めて、最高裁に上告してたたかひは、いく決意を述べました。

NECソリューションイ

ノベータの北村泰一さんは、会社から仕事を与えられず、昇進でも差別されていることを昇給制度の図を使って説明を行い、団体交渉で追求していく決意を話しました。

パナソニックアドバンストテクノロジのSさんは、労災と解雇の両裁判の状況と本件同様のパワハラ労災訴訟で大阪高裁が逆転勝訴の判決を出したことを報告し、現在取り組んでいる裁判所への要請署名に対する協力を訴えました。

東芝のSさんは、上司のパワハラを告発し、電機・情報ユニオンと一緒に解決をめざしていることを話しました。

パナソニックのMさんは、連合労組の役割は、会社の労務管理を代行し、企業の行動にお墨付きを与えていることを告発しました。

ピクセラのKさんは、業績がリストラで悪化する中、電機・情報ユニオンに相談することで、健全な企業として成長していることを報告しました。

討論を受けて、西野健一委員長は、物が自由に言え

ない電機大企業の職場を変えていく必要があり、そのため、現職組合員は組合員のつどいなどへ積極的に参加して交流を強め、労働者の組織化に結びつけていくことが重要になってきているとまとめました。

大会議案、決算、予算案、討論のまとめ、新役員を拍手で採択・承認し、最後に澤田健治副委員長の音頭で、たたかひの労働組合運動をめざす決意を込めた団結ガンバローで締めくくりました。

(大阪支部書記長代理 追風明克)

### 第75号の紹介

- 1面 大阪支部 第3回定期大会
- 2面 神奈川支部 第8回定期大会  
茨城支部 第五回定期大会  
米田委員長インタビュー-61
- 3面 群馬支部 第2回定期大会  
愛知支部 第3回定期大会
- 4面 日本共産党山下芳生副委員長らと懇談  
告知板、交流のひろば